

# 令和8年度予算

5日間延べ28.5時間

全議員による集中審議の結果

一般会計予算総額 **445億円**

令和8年度予算

ここが  
見どころ



「新しい豊かさにあふれる甲賀スタイル実現」とは？

令和8年度は次の20年を作る持続可能な自治体経営を図るための基盤を確かなものとする位置付けの年。

## 議員による討論の結果 賛成多数で可決された

### 反対討論

物価高騰に苦しむ市民への支援が不足し、大型事業にかたよっている点が問題、市民サービスが公共サービスの後退を招くおそれがある。事業の制度設計も曖昧で、目的や成果指標が不明確なまま大切な税金が使われようとしているため反対。

### 賛成討論

子育て世代の経済的負担を軽減し、安心して育てられる環境を整備する、未来への重要な投資と評価。制度設計については執行までに検証・報告することのことであった。必要な事業に「選択と集中」を進め、持続可能な財政運営と未来に繋がるまちづくりの推進に期待し、賛成。

## 令和7年度 一般会計補正予算(第10号・11号)

### 議案第10号

国の補正予算成立に伴う事業の追加・増額4,276万8千円、追加の交付税6億2,811万8千円の増額等を受け、補正・令和8年度に繰り越した事業

#### 主な質疑

- Q** 甲南地域包括支援センターの指定管理ができなかった要因は。
- A** 民間事業者が専門職の確保が難しく委託まで受けられない状況。

### 議案第11号

し尿汲み取り券売上金の不足分211万5千円を甲賀広域行政組合に支払う経費

#### 主な質疑

- Q** 約30年間公開するチャンスを逃し猛省すべき。答申を受け市当局の対応は。
- A** 風通しの良い組織づくり、問題点を報告する窓口を設置し、議会に報告。



## 子育て・教育に関する予算

### ヤングケアラー支援体制 強化事業

471万2,000円

子どもの居場所支援や啓発業務委託により、早期発見と支援に取り組む。

#### 主な質疑

- Q** 居場所支援と啓発支援のみで本当に改善するのか。
- A** 予算に現れないが、他団体と協議しながら連携図を作成し、実行力のある支援体制強化に努める。



## 福祉・介護に関する予算

### 介護支援専門員 確保対策事業補助

80万円

市内介護サービス事業所に勤務する介護支援専門員の定着、確保を図るため、実務研修等の受講費の一部を補助する。

#### 主な質疑

- Q** 市内介護支援専門員の実態は。
- A** 資格を持っている方は182人で、令和8年度に資格の更新が必要な方は32人。

### 市民講座事業委託

3,000万円

市民力による地域課題解決を意識しながら、ひとつづくり、つながりづくりといった社会教育の利点を生かし地域づくりにつなげる。

#### 主な質疑

- Q** 昨年度より1,000万円減で事業は維持できるのか。
- A** 開講講座の厳選や材料費の徴収で継続していく。

### 福祉団体バス借上補助事業

1,680万円

貸切バスを借り上げて社会福祉に関する活動を行う団体に対し、補助金を交付することにより、地域福祉の増進を図る。

#### 主な質疑

- Q** 補助限度額は。
- A** 参加人数が29人以上で12万円。10名以上、28名までの場合は6万円と規定。

### 学校給食事業

4億3,325万2,000円

質と量を確保し、食育を推進するとともに、小学校給食費の無償化を実施する。

#### 主な質疑

- Q** 中学校給食分を無償にするための費用は。
- A** 1億4,283万円を見込んでいます。

### 身寄り問題支援事業

158万9,000円

最後のときまで、尊厳を保ち自分らしく生活するために、身寄りのない人の支援を行う。

#### 主な質疑

- Q** 消耗品費の内訳は。
- A** 身寄りなし問題を抱える支援に係るガイドラインの更新、啓発チラシの作成費用。



## 地域経済に関する予算



### 全国棚田サミット 実行委員会補助

100万円

来年度甲賀市が開催地となるため、本年度開催地への視察等で準備を進める。

#### 主な質疑

**Q** 様々な部局と連携しオール甲賀で魅力を発信できないか。

**A** 商工、観光団体とも連携して前向きに検討する。

### 物価高騰対策リフォーム 補助事業

3,626万円

住宅リフォーム工事を行う市民に工事費の一部を補助することで、地域経済の活性化を図る。

#### 主な質疑

**Q** 前年度から619万円減額だが拡充を。

**A** 一般の補助を10万円に統一し、申込人数に対応できる350件の予算とした。

### SNS広告料

200万円

インフルエンサーとの連携や、市公式LINEなどSNS登録者・利用数の増加を図り、特に若者・子育て世代に市政情報を届ける。

#### 主な質疑

**Q** インフルエンサーとの連携の方針は。

**A** 依頼する人や発信の内容は未定。子育て世代へのインナープロモーションに力を入れる。

### 地域コミュニティ推進事業

1億6,000万円

防災や福祉、社会教育等をはじめとする、市民、行政の共通の公共的課題に有効活用され、「地域共生社会の実現」につながる制度へ見直す。

#### 主な質疑

**Q** 敬老会に関する事業はできないのか。

**A** 飲食と商品券という形での交付金の活用はできないが、高齢者の方を敬うという事業はしていただきたい。

### 免許取得負担金 (バス運転手確保対策)

152万5,000円

市職員が退職後等にセカンドキャリアとして公共交通の運転手を選択しやすくなるよう、二種免許等の取得費用を支援する。

#### 主な質疑

**Q** 兼業も視野に入れると聞かどどのような想定か。

**A** 他市の事例を参考に、朝にバス会社で勤務し、その後市職員としてスライド勤務するなどの想定。

### ふるさと納税推進事業

1億9,969万4,000円

寄付額4億円を目標にふるさと納税の促進を図る。

#### 主な質疑

**Q** 業務委託3,520万7,000円の中身は。

**A** 新商品開発からリニューアル、登録業務まで幅広く担う。



## 若者定住に関する予算



### 若者定住促進事業

351万2,000円

結婚マッチング登録補助やライトなマッチングイベントを開催し出会いの場を提供する。

#### 主な質疑

**Q** 結婚新生活支援事業を廃止し今回の内容に変更した理由は。

**A** 結婚された方でなく、これから結婚を望む方により重点的な支援をするため。

### 夜間タクシー等利用促進事業

1,600万円

タクシー事業者と連携し、タクシー車両を駅前に待機させることで、夜間の移動手段を確保し、利用者支援を図るための補助をする。

#### 主な質疑

**Q** 対象駅、主な事業内容は。

**A** 週末の金・土の21時～25時まで貴生川駅を拠点として3台の確保を想定している。



## まちづくりの予算



### 貴生川駅周辺整備事業

4億9,972万9,000円

公官民連携によるエリア価値向上や貴生川駅周辺公共施設の再整備による都市機能の集積を図る。

#### 主な質疑

**Q** 物件移転補償費2億円の内容は。

**A** 建物・工作物・動産等に係る補償費用の他、営業補償を対象としている。

### 水口スポーツの森再整備事業

3,500万円

再整備のための事業者募集を行うにあたり公民連携のアドバイザー業務を委託する。

#### 主な質疑

**Q** アドバイザリー業務とは何か。貴生川のアドバイザーとの違いは。

**A** 契約書作成、事業者選定の審査など専門性の高い業務を一括して行う。貴生川のアドバイザーは伴走支援。

### ごみ分別アプリ多言語版 導入業務委託

36万3,000円

外国語版のごみ分別アプリの導入により、ごみの減量化とリサイクルを推進する。

#### 主な質疑

**Q** 外国語の3言語の内訳は。

**A** 英語、ポルトガル語、ベトナム語の3か国語に対応。その他の言語はごみカレンダー等で対応する。

### 虫生野東部土地区画整理事業

1億4,543万7,000円

約6.8haの区域で約210区画の新たな住宅地造成を行い、定住人口・駅利用者の増加を促進する。

#### 主な質疑

**Q** 投資回収の見込みは。

**A** 住民税や固定資産税の増収を見込み、令和19年度でプラスに転じる計画。